



関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

国際ロータリー会長のメッセージ

2025~2026年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「自利利他 自らを研鑽し

社会に貢献するロータリー」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：吉田 和也

副会長：高井 良祐

幹事：森 敬

会報：古田 育則

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL<0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

前例会の記録 第 2195回

2025年 11月27日(木)

C,A 地区大会報告

場所 関観光ホテル

担当 会長・幹事

本日のプログラム 第 2196回例会 2025年12月4日(木)

年次総会・懇親会 担当：会長・幹事・親睦活動委員会

*「君が代①」ロータリーソング「奉仕の理想⑤」斉唱

*会長あいさつ 古田 和也 会長



みなさま、本日は年末のお忙しいところ年次総会にご出席いただき誠にありがとうございます。今年の7月から、波乱の幕開けから、2回目の会長として就任して何とか半分が過ぎました。事務員さんが不在となった時期もあり、みなさまには、大変ご迷惑をお掛けいたしましたが、とても優秀な、竹内事務員さんにきていただき事務仕事の方も、滞りなくまわしていただけるよ

うになり、本当に感謝しております。

また、今年度は喜久生先生にも、当クラブを代表してガバナー補佐として、ご就任していただき、クラブの総力を挙げての IM、ガバナー合同公式訪問なども、実行委員をはじめ、会員みなさまのご尽力のもと、無事に開催することができ、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

また、前回の例会のご挨拶でお話させていただきましたが、11月はクラブの事業が大変多く、担当委員の委員長さんをはじめ、ご参加いただいた会員のみなさまにおかれましては、本当に疲れ様でした。

また、12月17日～20日には、関商工・台湾景文高校の交流事業があります。

私といたしましては、関中央ロータリークラブは、非常に、世間のみなさまのためになる、良い事業をたくさん行っており、大変よいことだと思いますが、昨今の会員数の減少による事業費の縮小などを考えますと、この先、今までと同じことを行えない状況となってしまつており、まさにこれからが改革の時期になっているのではないかと思います。

本日これよりの総会において次年度の理事、役員さんの承認をいただきますが、これから関中央ロータリークラブの方向性についてみなさまと一緒に考えて、よりよいクラブ運営ができるようにしていかねばならないと思います。

それではこの後の総会、宜しくお願ひ申し上げます。

*定足数の確認報告 森 敬 幹事

本日出席数15人委任状9名にてロータリー細則第1条定義4より、会員総数の3分の1をもって定足数とする。

*2025-2026 年度前期事業報告

*2025-2026 年度中間会計決算報告

*次年度理事・役員の承認

*次期会長挨拶 土屋 敏幸 会長エレクト



私も2回目の会長で、ちょっと大変かなとおもっておりますが、吉田会長が言われたように会員の人数が少なくなりまして、今のような活動が全部出来るかどうか、難しくなってきております。

皆様方と相談して、どれを生かしてどれを取りやめるか検討していく時期だと思います。僕の後も森会員が2回目の会長になりますので、これをあまり繰り返してはこのクラブとしても良くならないと思います。

皆さんのご協力で、人を増やしていき新しい会長を育てなければいいなと思います。

懇親会

*会長あいさつ 吉田 和也 会長



先程は年次総会無事可決しまして、ありがとうございました。

総会で話が出ていましたが、事業活動の見直しと、会員の増減を皆さんで決めることと、先

日、会長・幹事会で喜久生ガバナー補佐が話していたのですが、やはり楽しいロータリーでなければいけないと思いますので、事業に追われて時間をとられてはいけないと思いますので、皆さんで考えて行きましょう。

それでは、親睦活動委員会の浅野委員長にお任せいたしましょう。

*喜久生 明男 ガバナー補佐 挨拶



今年ガバナー補佐という大役で、色々なクラブへの訪問を致しました。IM も三重県は行けませんでしたが岐阜県の IM は参加しましたが、みんないろんなことをやっていました。

なかには、各クラブ対抗歌合戦で代表一名が選出されて、後はバックダンサーで仮装して披露していたところもあれば、各クラブ代表で、女性会員がロータリークラブに入ったきっかけを話してくださった所もありました。皆さんの話を聞いていますと楽しい楽しいと言っておりました。何が楽しいの?と聞きますと、女性であっても、歳の差があっても、上下関係がなく、笑顔で平等に接してくれるから、大変楽しいと言っていました。

私も、最初はくそ真面目なクラブなのかなと思いました。でもそうじゃなかった、志は一つ。何か一つのために役に立ちたい。これは皆さんも同じ。どんな形で表現するかは、人それぞれで、事業の活動するのも、年会費を払っているだけで世界の役に立っている。志が一つであれば、どんな形でもいいのではと思いました。

今後関中央ロータリークラブも楽しいクラブになるよう、微力ながら、頑張りたいと思います。



*出席委員会

会員数 27 名、本日の出席 15 名です。

*ニコボックス委員会

15 ポイントのご投函ありがとうございました。

*その他の委員会報告

*幹事報告



<次例会の案内>

第 2197 回 12 月 11 日 (木)

卓話 米山奨学生 レーミンタン様

「濃尾平野に於ける地下水の持続利用
のための保全対策に関する研究」

担当 :米山記念奨学委員会